

平成22年3月期 第1四半期決算短信

平成21年7月24日

上場取引所 東大

上場会社名 東海リース 株式会社

コード番号 9761 URL <http://www.tokai-lease.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 三木 伸之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理会計部長

(氏名) 西 彰一

TEL 06-6352-0001

四半期報告書提出予定日 平成21年8月10日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第1四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第1四半期	2,362	△20.1	△105	—	△123	—	△120	—
21年3月期第1四半期	2,955	—	140	—	125	—	112	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第1四半期	△3.47	—
21年3月期第1四半期	3.24	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年3月期第1四半期	24,634	15,545	60.3	426.48
21年3月期	25,837	15,683	58.0	430.82

(参考) 自己資本 22年3月期第1四半期 14,844百万円 21年3月期 14,997百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
21年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
22年3月期	—	—	—	—	—
22年3月期(予想)	—	5.00	—	5.00	10.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期連結累計期間	5,500	△13.3	240	△45.5	210	△47.0	180	△37.5	5.15
通期	12,200	△4.0	510	17.5	430	12.3	420	150.0	12.02

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無
新規 一社 (社名) 除外 一社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年3月期第1四半期 34,943,225株 21年3月期 34,943,225株

② 期末自己株式数 22年3月期第1四半期 135,522株 21年3月期 132,590株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年3月期第1四半期 34,807,994株 21年3月期第1四半期 34,825,390株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断したものであり、実際の業績はさまざまなリスク要因や不確実な要素により、記載の予想と異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件等については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第 1 四半期連結累計期間におけるわが国経済は、引き続き世界的同時不況の影響を受け、企業業績の急激な悪化が続いております。また、消費者物価は落ち着きつつあるものの、雇用・所得環境は一段と厳しさを増しており、当社グループを取り巻く環境は一層厳しい状況となっております。

このような状況において当社グループは、原価・経費の削減に注力したものの、設備投資の大幅な減少を主要因とする売上高の落ち込みによる収益の悪化をカバーするまでには至りませんでした。

以上の結果、当第 1 四半期連結累計期間の売上高は 2,362 百万円（前年同期比 20.1%減）、営業損失は 105 百万円（前年同期は 140 百万円の営業利益）、経常損失は 123 百万円（前年同期は 125 百万円の経常利益）、四半期純損失は 120 百万円（前年同期は 112 百万円の純利益）となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

(1) 資産の部

当第 1 四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末より 1,202 百万円減少し、24,634 百万円となりました。理由の主なものは受取手形及び売掛金の減少 946 百万円であります。

(2) 負債の部

当第 1 四半期連結会計期間末の負債合計は前連結会計年度末より 1,064 百万円減少し、9,089 百万円となりました。理由の主なものは支払手形及び買掛金の減少 654 百万円であります。

(3) 純資産の部

当第 1 四半期連結会計期間末の純資産合計は前連結会計年度末より 138 百万円減少し、15,545 百万円となりました。理由の主なものは配当金の支払 174 百万円であります。

(4) キャッシュ・フローの状況

当第 1 四半期連結累計期間の営業活動によるキャッシュ・フローは、281 百万円の収入となり、前年同期に比べ 453 百万円減少いたしました。主な理由は、仕入債務の減少額が 492 百万円増加したことによるものであります。

投資活動によるキャッシュ・フローは 122 百万円の支出となり、前年同期に比べ 12 百万円支出が減少いたしました。主な理由は、リース資産取得による支出が 20 百万円減少したことによるものであります。

財務活動によるキャッシュ・フローは 456 百万円の支出となり、前年同期に比べ 181 百万円支出が増加いたしました。主な理由は、短期借入金が 135 百万円減少したことによるものであります。

以上の結果、当第 1 四半期連結累計期間の現金及び現金同等物の四半期末残高は、前連結会計年度末より 291 百万円減少し、2,192 百万円となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成 22 年 3 月期の業績見通しにつきましては、大幅に悪化した需要環境は輸出の下げ止まりや鉱工業生産の持ち直しに加え、政府の過去最大規模の追加経済対策等により徐々に持ち直すものと思われれます。また、学校等の耐震化への建て替え需要は底堅いものがあり、第 2 四半期及び連結累計期間の連結業績予想につきましては現時点では据え置きとし、平成 21 年 4 月 24 日発表の数値を変更しておりません。

なお、業績予想につきましては現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績はさまざまなリスク要因や不確実な要素により、現時点の予想と異なる可能性があります。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等の納付税額の算定に関しては、加味する加減算項目や税額控除項目を重要なものに限定する方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断に関しては、前連結会計年度末以降に経営環境等、かつ、一時差異等の発生状況に著しい変化がないと認められるので、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,473	2,764
受取手形及び売掛金	7,333	8,280
商品及び製品	133	125
仕掛品	6	24
原材料及び貯蔵品	316	311
その他	312	294
貸倒引当金	△71	△73
流動資産合計	10,504	11,726
固定資産		
有形固定資産		
リース用資産(純額)	4,999	5,003
建物及び構築物(純額)	2,718	2,720
土地	4,981	4,981
リース資産(純額)	582	595
その他(純額)	152	149
有形固定資産合計	13,434	13,450
無形固定資産	263	248
投資その他の資産		
投資有価証券	127	101
その他	283	286
投資その他の資産合計	411	388
固定資産合計	14,108	14,086
繰延資産	21	23
資産合計	24,634	25,837

(単位:百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成21年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,733	2,388
短期借入金	1,102	1,289
リース債務	116	116
未払法人税等	21	60
前受リース収益	2,196	2,371
賞与引当金	62	186
役員賞与引当金	7	16
設備関係支払手形	12	19
その他	764	502
流動負債合計	6,018	6,950
固定負債		
社債	1,300	1,300
長期借入金	468	606
リース債務	439	469
繰延税金負債	63	56
退職給付引当金	513	489
役員退職慰労引当金	286	282
固定負債合計	3,071	3,203
負債合計	9,089	10,153
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,032	8,032
資本剰余金	5,811	5,811
利益剰余金	1,184	1,479
自己株式	△25	△24
株主資本合計	15,004	15,299
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	8	△10
為替換算調整勘定	△168	△291
評価・換算差額等合計	△159	△302
少数株主持分	700	686
純資産合計	15,545	15,683
負債純資産合計	24,634	25,837

(2) 【四半期連結損益計算書】
【第1四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
売上高	2,955	2,362
売上原価	2,126	1,862
売上総利益	829	500
販売費及び一般管理費	688	605
営業利益又は営業損失(△)	140	△105
営業外収益		
受取利息	3	2
スクラップ売却益	3	2
その他	6	4
営業外収益合計	13	9
営業外費用		
支払利息	22	23
その他	6	4
営業外費用合計	28	27
経常利益又は経常損失(△)	125	△123
特別利益		
貸倒引当金戻入額	—	5
固定資産売却益	—	0
特別利益合計	—	5
特別損失		
固定資産除却損	2	3
固定資産売却損	—	0
役員退職慰労金	2	—
特別損失合計	4	3
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	120	△121
法人税、住民税及び事業税	12	10
法人税等調整額	2	1
法人税等合計	15	11
少数株主損失(△)	△7	△12
四半期純利益又は四半期純損失(△)	112	△120

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	120	△121
減価償却費	220	224
有形固定資産除却損	2	3
貸倒引当金の増減額(△は減少)	8	△5
賞与引当金の増減額(△は減少)	△106	△123
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△6	△9
退職給付引当金の増減額(△は減少)	14	24
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	3	4
受取利息及び受取配当金	△5	△3
支払利息	22	23
リース用資産の中古販売による売上原価	21	18
固定資産売却損益(△は益)	—	△0
為替差損益(△は益)	△1	0
売上債権の増減額(△は増加)	583	978
たな卸資産の増減額(△は増加)	△91	28
その他の資産の増減額(△は増加)	△26	△5
仕入債務の増減額(△は減少)	△138	△631
前受リース収益の増減額(△は減少)	△70	△190
その他の負債の増減額(△は減少)	256	126
その他	0	0
小計	805	340
利息及び配当金の受取額	4	3
利息の支払額	△24	△22
法人税等の支払額	△50	△40
営業活動によるキャッシュ・フロー	735	281
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△146	△146
定期預金の払戻による収入	146	146
リース用資産取得による支出	△127	△107
社用資産の取得による支出	△8	△20
社用資産の売却による収入	—	0
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
投資その他の資産の増減額(△は増加)	1	4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△135	△122
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	—	△135
長期借入れによる収入	100	50
長期借入金の返済による支出	△266	△247
自己株式の取得による支出	△0	△0
配当金の支払額	△108	△123
財務活動によるキャッシュ・フロー	△275	△456
現金及び現金同等物に係る換算差額	△8	6
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	316	△291
現金及び現金同等物の期首残高	2,095	2,483
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,412	2,192

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

① 事業の種類別セグメント情報

当社の企業集団は仮設建物、ユニットハウス及びこれらに付随する什器備品類等のリース及び販売という単一の事業を営んでおり、事業の種類別セグメント情報は作成していません。

② 所在地別セグメント情報

全セグメントの売上高の合計に占める「本邦」の割合が 90%を超えているため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

③ 海外売上高

海外売上高が、連結売上高の 10%未満であるため、記載を省略しております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

6. 生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第 1 四半期連結累計期間における生産実績は、次のとおりであります。

(自 平成 21 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 6 月 30 日)

(単位：百万円)

事業の種類	金額	前年同期比(%)
仮設建物部材等の製造	149	148.3
合計	149	148.3

(注) 1 上記金額は、主にリース用資産の製造高であります。

2 記載金額には、消費税等は含まれておりません。

(2) 受注状況

当第 1 四半期連結累計期間における受注状況は、次のとおりであります。

(自 平成 21 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 6 月 30 日)

(単位：百万円)

期首 契約残高	四半期中契約高		四半期中契約実行高		四半期末契約残高		四半期末契約残高 のうちリース期間 未経過契約高
	金額	前年同期比 (%)	金額	前年同期比 (%)	金額	前年同期比 (%)	
3,806 (1,434)	2,394	60.2	2,362	79.9	3,837 (1,640)	78.4	2,196

(注) 1 () 内の数字は内数で、工事未着工の契約高であります。

2 記載金額には、消費税等は含まれておりません。

(3) 販売実績

当第 1 四半期連結累計期間における販売実績は、次のとおりであります。

(自 平成 21 年 4 月 1 日 至 平成 21 年 6 月 30 日)

(単位：百万円)

区分	金額	構成比 (%)	前年同期比 (%)
仮設建物部門	1,301	55.1	78.1
什器備品部門	722	30.6	86.0
ユニットハウス部門	338	14.3	75.2
合計	2,362	100.0	79.9